

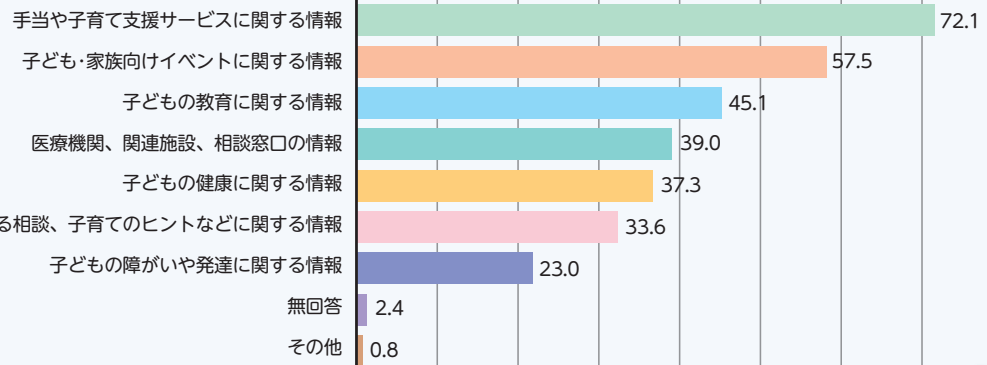
Ⅲ 価値の共創に向けた3つのアプローチ



2. 家庭教育を応援する

家庭教育は全ての教育の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣や人に対する信頼感、他人に対する思いやりなどを身に付ける上で、重要な役割を果たします。家庭での子どもの育ちを支えるために、子育てに役立つ情報を発信するとともに、教育・保育施設や関係部局・機関と連携して相談に応じるなどして、家庭教育を応援することが必要です。

子育てに関して
もっと知りたい情報
(複数回答)



参考資料：岐阜市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書」2024.3

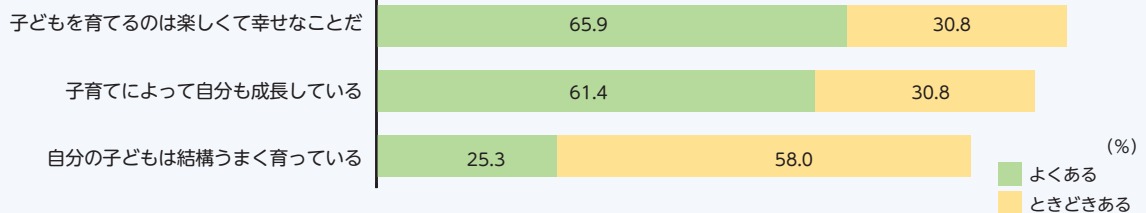
保護者の
子育てに
向き合う
気持ち

岐阜市の保護者の子育て肯定感(楽しさなど)は、8～9割程度(よくある＋ときどきある)であり、高めの傾向にあります。

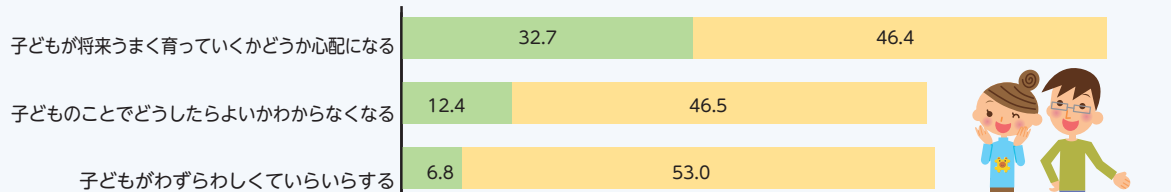
子どもは、周囲の大人に対する信頼感に支えられて自分の世界を広げ、自立した生活に向かいます。受容されることで、自己の存在価値を認識し、自己肯定感を育んでいきます。

Q. あなたは最近、子育てについて次のことを感じるものがどれくらいありますか。

楽しさ・自信



不安・負担



参考資料：岐阜市教育委員会「ご家庭での子育てなどに関するアンケート」2024



子どもは、不安な時に特定の大人にくっつく(アタッチメント (Attachment)) ことで、感情を落ち着かせたり、安心感を得たりします。自分を無条件に守ってもらえる人への信頼感を育み、心理的につながりながら、独立立ちへと向かっていきます。



Ⅲ 価値の共創に向けた3つのアプローチ

現代の保護者は、自分の子ども以外で幼い子どもと接した経験が少なく、子どもが生まれてから手探りで子育てを始める場合が多くなっています。子どもが日々成長するように、保護者もまた、子どもと共に成長していきます。子どもの育ちに応じた関わり方を模索する中で親育ちが図られます。



妊娠 出産 子育て

胎児 乳児 幼児

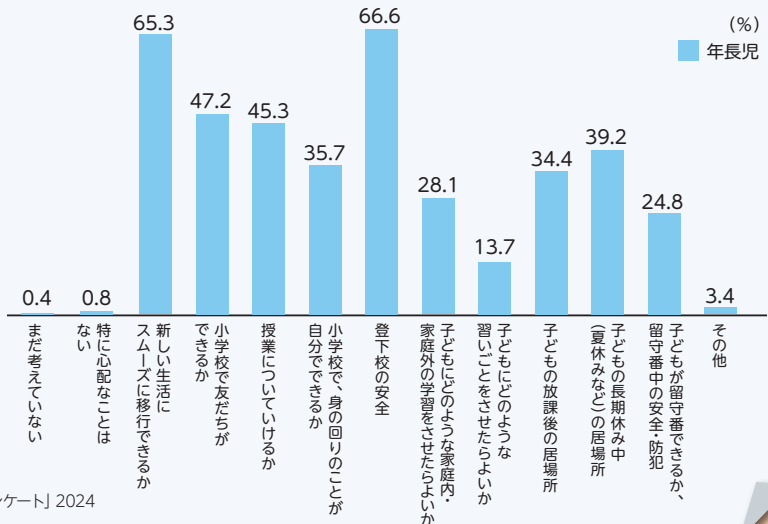
親育ち

親育ち

小学校進学
に関わる
保護者の不安



Q. お子さまの小学校入学にあたり、保護者として心配なことはありますか。（複数回答）



参考資料：岐阜市教育委員会「ご家庭での子育てなどに関するアンケート」2024

3. 実践研究を推進する

岐阜市では、幼稚園や保育園、こども園などの多様な学びの環境があります。多様な実践主体の存在を岐阜市の宝として、相互に磨き高め合っていく環境が理想です。そのために、オール岐阜で幼児教育の充実に資する実践研究が行われるための環境を整備するとともに、様々な取り組みについて率先して行うことが求められます。

子どもの姿を通じて

実践の可視化・共有化には、公開保育は重要かつ有効な取り組みです。教育・保育施設と小学校が相互に保育や授業を公開し、子どもの姿を通じて交流することで、子どもの生活や遊びを通じた学びの具体的な姿を理解し、認識を深めることができます。

公立教育・保育施設

2024年度時点で、岐阜市は、2園の公立幼稚園と11か所の公立保育所を設置しています。要領・指針の趣旨を踏まえた幼児教育の実践に向けて、これまでの経験から得られた知見を活かし、広く幼児教育の質の向上を図る役割を担っています。